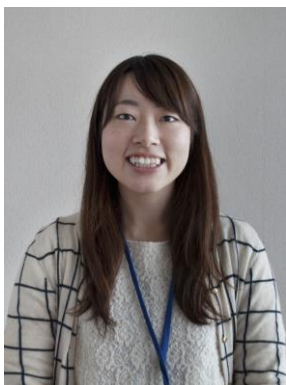




新メンバー！

佐々木里紗隊員 自己紹介

お気軽に話しかけてください♪



はじめまして。新しく地域おこし協力隊に加わりました佐々木里紗と申します。和歌山県出身で、前職は大阪で建材メーカーの営業をしていました。色々なところへ出かけて、町の魅力を発見し、「絵本の里」らしい愛されるまちづくりをより盛り上げていきたいです。町内の方・町外の方に「さすが剣淵町！」と思ってもらえる仕掛けを皆さんと一緒に楽しみながらつくっていきたいと思っています。まだ知らないことばかりですので、町のことや皆さんのことをたくさん教えていただけると嬉しいです。

剣淵町に来たきっかけ

絵本が好きなことと、今年の夏に見学に訪れた際、美しい田畑の風景や美味しい農作物が豊かにあり、もっと広めたいなと感じたためです。

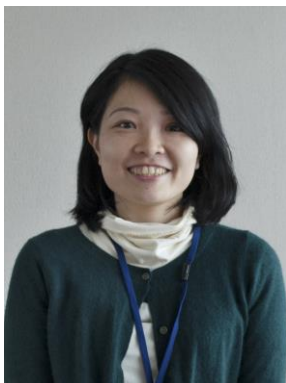
好きなこと

・音楽フェス
・お笑い観覧など
わかさぎ釣り、スキー・スノボしたいです。初心者なので一緒に遊んでください！

新メンバー！

青木純香隊員 自己紹介

剣淵のおいしいものをたくさん食べたいです！



東京から引っ越してきました、北見市出身の青木純香（さやか）です。親の転勤などの都合で今まで色々な土地で生活してきました。剣淵町は8か所目の定住地になります。英語圏で生活したこともあるので、前職までは英語を使って宣伝業務に携わってきました。剣淵町でも英語を使いつつ、宣伝やその他何でも面白い事に取り組んでいきたいと思っています。

これから剣淵町について沢山学んでいきたいので、見かけたら気軽に話しかけていただけると嬉しいです。

剣淵町に来たきっかけ

「絵本で町おこしをしているなんて面白いな。そんな場所で地域おこしの活動ができたならもっと面白そうだな」と思いました。

好きなこと

・映画鑑賞
・スポーツ観戦
室内で楽しむことが好きです。囲碁や手芸などにも挑戦してみたいです。

鈴木隊員 活動報告



今井さんとお別れ
記念写真

10月に入り、2名の地域おこし協力隊が加わり、新鮮な風が入ってきました。お2人から刺激を受けて、私自身もパワーアップできればと思っています。それでは、活動報告をいたします。

富良野市にて、ご当地グルメである“オムカレー”の話を伺ってきました。富良野地域の基幹産業は、剣淵町と同じく農業です。年間200万人近い人が訪れていますが、観光客には富良野地域の農産物のイメージが定着していないという課題を抱えていました。これを解決するために、農業と食を結びつけ、訪れてくださる方に富良野地域の農産物を食べてもらおうというのが始まりです。地域で収穫したお米や野菜などを使用するといったルールをつくり、また、カレーの日を設けて、地元の人に食べてもらう仕組みをつくりました。オムカレーの第一人者は、「地元民の口コミから広がっていく流れにしたかった」と仰っていました。オムカレーを通して、地元の農産物を地元の方が食べて味を知ってもらう。

“地産地消”

剣淵町でも、“地産地消”の推進を願っています。地元農産物を食べ、町民の皆様の口コミでその味を伝えていく。地元素材を用いた料理や加工品は6次産業化の可能性も含んでいます。スーパーマーケットでは、なかなか剣淵町の農産物を手にできないと思いますが、町内の農産物を積極的に利用して、食による町おこしにご協力いただけないでしょうか。宜しくお願いいたします。

地域おこし協力隊が発見した剣淵町のユニークで素晴らしいところ！

ココがすごいぞ剣淵町！

**ごみの分別は難しいけど
地球にやさしい！**

東京なんて分別と言っても「もえる」「もえない」「ビン・缶」ぐらいのものであったのに・・・

**空が広くて夜空に星が
いっぱい！**

建物にあまり遮られずに空を楽しむことができるなんて贅沢♪



飲食店はどれも美味しい！
ラーメン、カレー、ジンギスカン、ザンギ、モツ串、お刺身、鶏モモ、くんせい、上げきれないくらいあります！

学校のグラウンドが広い！
野球とサッカーが同時にできる！
東京にはこんなに広いグラウンドありませんでした。



**町中にキツネが出る！
（駅前にも！！）**

剣淵駅前ですぐに初めて生キツネを見て衝撃！「北の国から」のあのシーンがここでも再現できちゃいますね。

信号が少ない！

大阪市内を車で走っている時は、信号待ちが多くて約束の時間に遅刻するということもありました。

